

# 伊丹市議会3月議会開催

## 2月17日(木)～3月25日(金)

月日	曜	会議等	内容
2月 17日	木	本会議(招集日)	補正予算等提案説明
2月 22日	火	本会議(第2日)	補正予算等質疑・付託
2月 24日	木	本会議(第3日)	施政方針・当初予算等提案説明
2月 28日	月	総務政策常任委員会	付託議案審査
3月 1日	火	文教福祉常任委員会	付託議案審査
3月 2日	水	都市企業常任委員会	付託議案審査
3月 3日	木	予備日	
3月 4日	金	本会議(第4日)	代表質問
3月 7日	月	本会議(第5日)	代表質問
3月 8日	火	本会議(第6日)	個人質問
3月 9日	水	本会議(第7日)	個人質問
3月 10日	木	本会議(第8日)	個人質問、補正予算等報告・議決、特別委員会設置・付託
3月 11日	金	予備日	
3月 14日	月	一般会計予算等審査特別委員会 特別会計並びに企業会計予算等審査特別委員会	付託議案審査
3月 15日	火		付託議案審査
3月 16日	水		付託議案審査
3月 17日	木		付託議案審査
3月 18日	金	予備日	
3月 25日	金	本会議(最終日)	当初予算等報告・議決

日本共産党  
伊丹市議会議員団  
ニュース

第394号  
発行  
2022年  
2月17日

伊丹市千僧1-1  
☎784-8114

### 【当初予算、2月補正予算の概要】

当局の予算説明では、

「一般会計当初予算では、長期化する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に引き続き取り組む。市役所新庁舎の11月開庁に向けた準備や令和7年度開院を目指す高度急性期医療が提供可能な統合新病院の整備に着手。予算規模は834億円。学校でのICT教育のさらなる充実や保育所待機児童対策などに取り組む。市民の手続きが多い窓口でICTを活用したスマート窓口を導入、キャッシュレス決済の拡充など、デジタル技術を活用したサービスの向上に取り組む。

また、「グリーン社会の実現」として、地球温暖化防止のための2050年カーボンニュートラルの実現に向け、全国トップクラスの環境配慮型庁舎整備をはじめ、公用車の電気自動車化などの省エネの取り組みにより、積極的にグリーン化を推進」などです。



上原 ひでき  
090-3355-8251



ひさ村 真知子  
090-4491-7521

日本共産党伊丹市議会議員団  
<https://jcp-itami.org/>

# 【子どもの医療費助成 小1～中3まで無料化実現！】

3月議会に2022年度予算(案)が提案されました。その中で「小学校1年生から中学校3年生までの通院医療費の一部負担を無料とする」(当局資料)予算が計上され、今年の7月1日から無料化が実施されることになりました。ただし所得制限があります(保護者の市民税所得割額23.5万円)。

党議員団は、毎年の次年度の予算要望書で「所得制限なしの中3まで医療費無料化」を要望し続け

るとともに、議会のたびに本会議・委員会で提案してきました。昨年12月議会では、2017年に提出された「子どもの医療費を中3まで無料にすることを求める請願」に反対した新政会と公明党議員からも(党議員団の考えに賛同して?)無料化を求める質問が出されていました。

長年にわたる無料化を求める市民と党議員団の運動の大きな成果です。



## 【党議員団も要望して実現した予算の主な施策は次の通りです】

○「児童くらぶ」において、長期休業期間に希望者に対して昼食提供の試行事業を実施。費用は公費と保護者2分の1負担で、保護者は一食350円程度の負担、民間事業者による配膳食缶方式(公募予定)としています。今年は8月下旬の5日間。

**問題** 一方、現在の育成料月額6,200円を8,000円(17時までの場合)に引き上げ、サービスの充実に充てるとしています。

○2月補正予算で、「児童くらぶ」指導員や私立保育所保育士、公立保育士会計年度職員の報酬を3%程度引き上げる(9月まで全額国負担)提案がされています。

○若年者就労支援事業として、市内在住かつ市内企業に働く30歳までの若者が学生支援機構等の奨学金を返済中の場合、年間返済額のうち自己負担額の3分の1の範囲内で最大6万円を3年間助成する制度を創設します。

○市営住宅玉田団地6号館及び9号館にエレベーターが設置されます。

党議員団は、エレベータ設置を議会ごとに繰り返して要求してきましたが、ようやく実現しました。

○保育所待機児童解消に向け、今年度には210名分の保育所が整備される予定ですが、来年度は120名分の保育所整備を行うとしています。

○地球温暖化対策では、2030年の目標達成に向けて、全庁横断的に取り組み、内容を具現化していくため総合政策部内に「グリーン戦略室」を設置するとともに、伊丹市環境基本計画の見直しと伊丹市地球温暖化対策実行計画を策定。

伊丹市の事務事業においては、2022年度に2013年度比でCO<sub>2</sub>を30%削減するとしています。その主な事業は、市役所本庁舎等の省エネ100%電力、公用車の電動化と電気バスの試験導入、省エネ型施設整備(ZEB Ready 認証、空調改修、LED化等)、太陽光発電設備導入などです。

市民向けには、太陽光発電・蓄電池共同購入支援事業が今年度に引き続き予算化されます。



### 2022年参院選の予定候補

<p>【比例代表】</p> <p><b>大門 みきし</b></p> <p>参院議員4期</p>	<p>【選挙区】</p> <p><b>たつみ コータロ</b></p> <p>大阪(定数4)</p>	<p><b>こむら 潤</b></p> <p>前参院議員(1期)</p> <p>兵庫(定数3)</p>	<p><b>たけやま さいこ</b></p> <p>党兵庫県・選政委員長</p> <p>京都(定数2)</p>	<p>元高槻市市議(6期)</p>
--	--	---	---	-------------------

制度解説

**参院選挙投票方法**

比例代表は「**日本共産党**」と書きます

選挙区は「**候補者の名前**」で

参議院比例代表は政党名でも個人名でも投票できます